

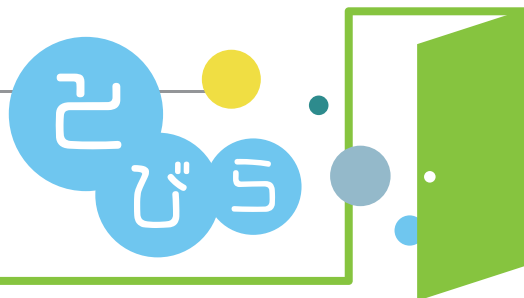
特集《意見交換会》

— 3つのテーマで市民の声を聞きました —



柏崎市議会だより

ギカイの



No. 189 令和4(2022)年8月5日

今回の表紙

活発な意見を交わす市民の皆さん

意見交換は、テーマごとに会場を分けて行いました。
(場所 産業文化会館)

もくじ

■ 特集《意見交換会》	P 2・3
■ 常任委員会審査報告	P 4・5
■ こんなことが決まりました	P 6
■ 一般質問	P 7～10
■ 政務活動費会計報告、賛否一覧	P 11
■ ギカイのうごき	P 12
■ 議会図書室へようこそ！	P 13
■ 請願・陳情の出し方	P 14
■ トピックス	P 15
■ 9月定例会議日程 ほか	P 16



〈4月27日に産業文化会館で開催しました〉

調査研究テーマに沿って 活発に意見交換

詳しくはコチラ



参加者からいただいた意見を参考に、12月定例会議での報告に向けて調査研究に取り組んでいきます。

テーマ1 ワーク・ライフ・バランス ～家庭における役割分担～

(総務常任委員会)

- 家事分担は、思いやりの気持ちから自発的に行うようにする。
- 若い人たちは意識をもって「家事シェア」をしている方だと思う。
- 育児では、父親は細かいところに目が届かず反省すべき点がある。
- 家事や育児、介護には体力が必要。男性の視点・女性の視点があり、男女の助け合いが必要だ。
- ワーク・ライフ・バランスは、家庭内での子どもへの教育が大事だと思うので実践していきたい。
- 祖父母世代と子育て世代の間で、子育てに関する認識などにギャップがあることが問題だ。

- 我々祖父母世代は、子育て世代が家事・育児は自分のこととして捉えていることを見守っていききたい。
- 人口減少の中、男だ女だと言っていられない時代なので、男女共同参画の重要性を考えてほしい。



テーマ2 子どもたちの学びの保障 ～不登校児童・生徒の場合～

(文教厚生常任委員会)

- どうして学校に行きたくないのかを丁寧に聞き、これからどうしていくのかを一緒に考える。
- 学校だけがすべてではないと伝える。
- 学習よりも、人や社会とのつながりが大切だ。

- 本人の良さが伸ばせるように支援する。待つことも大切だと思う。
- 学校に行けないことの背景にある理由が一人一人違うので、支援の在り方について、本人

を含めて多方面の人と意見交換したい。

- 不登校は特別ではない。通学することを目指さない。通学したとしてもそれは解決になっていない。
- 子どもたちは、みんな学びたいと思っている。個別最適な学び、協働的な学びの可能性を探る。
- フリースクール、ホームスクールや山村留学など、いろいろな環境を選択できるようにしてほしい。

- 不登校に対しての予防的な支援、不登校児童・生徒への長期的な支援計画が必要だ。



テーマ3 産業振興と人材育成 ～あなたの職場のデジタル化～

(産業建設常任委員会)

- デジタル化に付いていっているが、コミュニケーション能力も落とさないことが必要だ。
- システム導入にあたり、デジタル化は手段であって目的でないことを認識することが大切だ。
- 福祉の現場では機械化は進んでいない。
- 建設業では工事現場の写真などでスピード感が増し、効率化も進んでいる。
- IT導入補助金の申請などに課題がある。市でもITベンダーへの後押しをしてもらえたら、より良いのではないか。
- アナログ人間だが、ビジネスチャットツールなどが使えるようになった。まずはデジタルに触れることが大事だと思う。

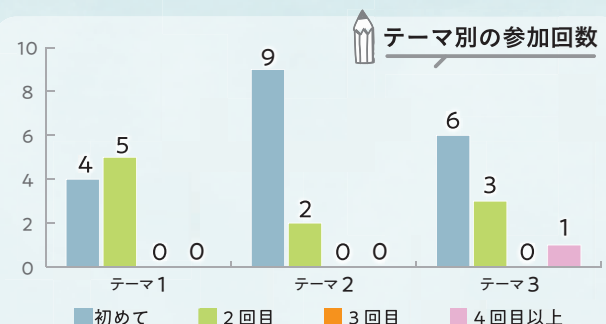
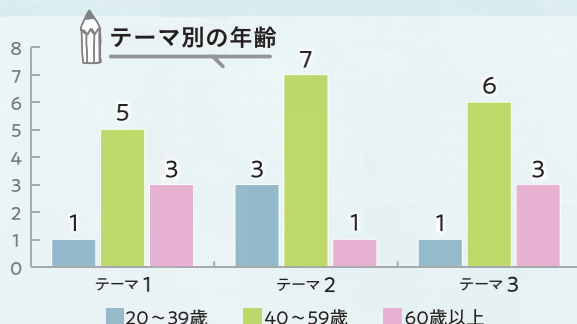
- 柏崎 i T 部活や高校生を対象として、専門性の高い人材を育てることが大事だ。
- 行政の人材育成に対しての考え方を、市内企業に示して欲しい。



アンケート
結果より

参加者30人(男性14人、女性16人)から 回答をいただきました。

テーマ、進行、開催時期、時間帯についての回答は、いずれも「良かった」が9割以上でした。
その他、多数のご意見をいただき、ありがとうございました。



令和4(2022)年6月定例会議常任委員会での審査について 報告します

総務常任委員会

■委員長 阿部 基 ■副委員長 布施 学
■委員 星野幸彦・三宮直人・飯塚寿之・佐藤和典・若井恵子・星野正仁

3件の議案を審査しました。

・財産の取得について

事業の概要

消防本部、消防署などに設置している高機能消防指令センターのコンピューター機器などの更新を行う。

主な質疑

Q 導入による効果は。

A 指令システムの安定、N T T 固定電話網の

I P化に対応できることなどが挙げられる。

Q 導入の工期は。

A 6月下旬に本契約を締結して7月から機器設置などの打合せを開始する。また、11月から電源ケーブルの配線工事と機器の搬入を行い、1月から2月までに配置・据付工事を行い、3月に完了する予定。

文教厚生常任委員会

■委員長 重野正毅 ■副委員長 白川正志
■委員 笠原晴彦・近藤由香里・樋口良子・荒城彦一・上森 茜・春川敏浩

1件の陳情を審査しました。

・後期高齢者の医療費窓口負担の2割化中止を求める陳情

陳情の概要

内閣総理大臣をはじめ、国の関係部署へ意見書の送付を求める。

討論の要旨

■賛成■ 75歳以上の方が安心して医療機関を受診できるようにすることは国の責務である。物価上昇が続く中、年金支給額が減額される

今の社会情勢において、高齢者の医療費負担増はかなり厳しいものとなる。コロナ禍による影響も考慮すべきである。

■反対■ 超高齢社会の進行により社会保障が増大し現役世代の負担も増えている。後期高齢者の医療費は2割負担となるものの、所得による条件が設けられ、高額医療費助成制度などのセーフティネットも用意されている。

産業建設常任委員会

■委員長 山本博文 ■副委員長 田邊優香
■委員 村田幸多朗・秋間一英・持田繁義・佐藤正典・相澤宗一・柄沢 均

2件の議案を審査しました。

・市道路線の廃止について

事業の概要

- 市道14-18号線、14-19号線は集落道の改良に伴う廃止（大字宮之窪）
- 市道20-9号線は市道再編に伴う廃止（大字宮川）

主な質疑

Q 20-9号線は大きな縮小再編だが、道路

を使用しないことから市道認定しないのか。

A 民有地内の使用実態のない道路区間などを廃止したい。

Q 20-9号線市道路線の廃止後の除雪対応は。

A 市道除雪が必要な区間は市道として残している。廃止部分は、今までも除雪対応していなかったため、影響はないと考える。



委員会の録画映像は **YouTube** で
見ることができます



審査した議案は
こちら

予算決算常任委員会

■委員長 星野 正仁 ■副委員長 持田 繁義

※分科会長・副分科会長・委員は、各常任委員会の委員長・副委員長・委員と同じ。

令和4(2022)年度一般会計補正予算(第5号)など、11件の議案について審査しました。

総務分科会

令和4(2022)年度一般会計補正予算(第5号)

・災害対策本部施設維持管理費(61万9000円)

事業の概要

災害対策本部室のモニターなどの機器に、停電時に継続して運用するための装置を設置する。

主な質疑

Q 修繕の詳細は。

A 災害対策本部室の大型6面マルチモニター、移動式モニター、操作端末に無停電電源装置を設置し、電源ケーブルの配線を行う。

耐用年数は5年であることから、今後、必要に応じて交換を行いたい。



文教厚生分科会

令和4(2022)年度一般会計補正予算(第5号)

・新型コロナウイルス感染症生活支援事業 (4815万円)

事業の概要

感染により外出できない世帯に1週間分の食料品を届ける事業における7月以降の必要経費。

主な質疑

Q 食料支援における離乳食への対応は。

A 離乳食は要望があれば備蓄品を利用して届

けることもできる。

Q 社会情勢により支援日数の変更などを検討してはどうか。

A 年度内はこの事業を継続する予定だが、今後待機期間の短縮や食料品高騰などの状況の変化があれば、それを踏まえ適切な支援を検討したい。

産業建設分科会

令和4(2022)年度一般会計補正予算(第5号)

・漁港整備市費事業(3980万5000円)

事業の概要

荒浜漁港に例年以上に堆積した砂をしゅんせつ・運搬処分する。

主な質疑

Q 事業経過と内容は。

A 冬季風浪により出漁できないほど港内に砂が堆積した。港内のしゅんせつ工事としゅんせつ土の運搬処理を行う。

Q 荒浜漁港特有の現象か。荒浜漁港の位置付けは。

A 特に砂の堆積が多いのは、荒浜漁港と鯨波漁港。荒浜漁港は重要な漁港であり、今後もメンテナンスが必要であると認識している。



しゅんせつ前の荒浜漁港

こんなことが 決まりました

5月随時会議・6月定例会議 議案審議

Pick up

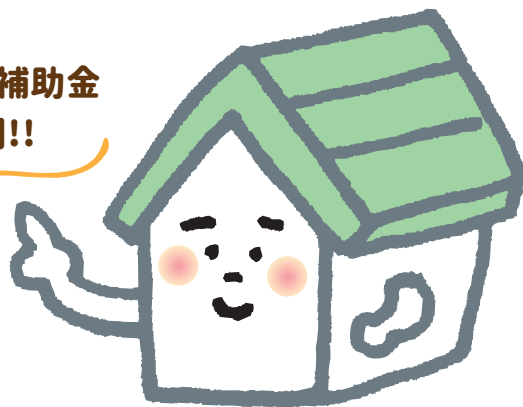
1

住宅リフォーム工事に対する補助金の受け付けが再開されました

◎住まい快適リフォーム事業 2000万円

当初予算に達したため停止されていた令和4（2022）年度の住まい快適リフォーム事業の申請受け付けが、5月23日に再開されました。

リフォーム補助金
再開!!



Pick up

2

脱炭素社会実現に向けた調査が行われます

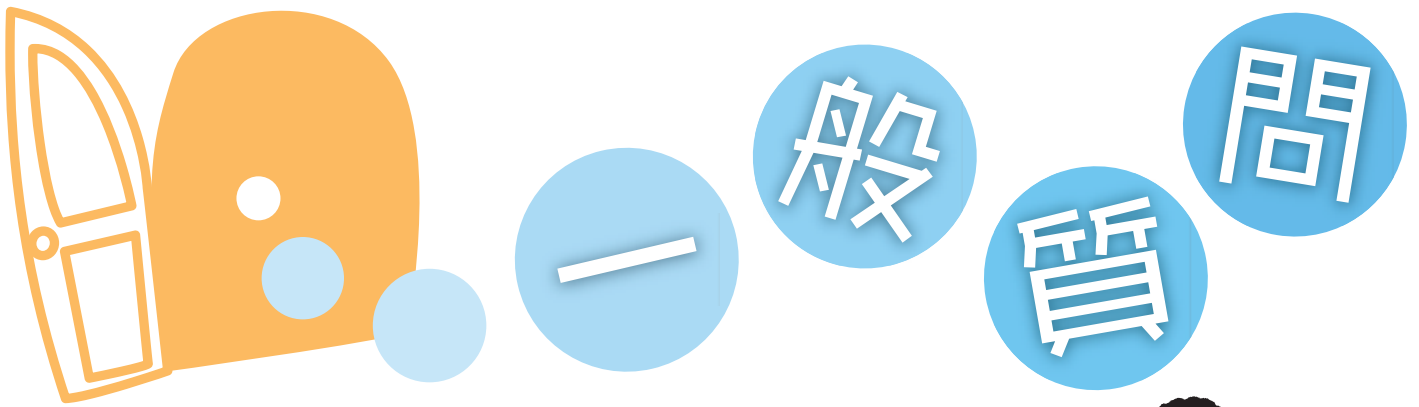
◎地球温暖化対策推進事業 1000万円

2035年カーボンニュートラル実現に向けて、再生可能エネルギーの導入や森林吸収量増加に向けた課題などを整理するための調査が行われます。国が募集する「脱炭素先行地域」の採択に向け、地域特性を生かした独自性のある提案をする方針です。



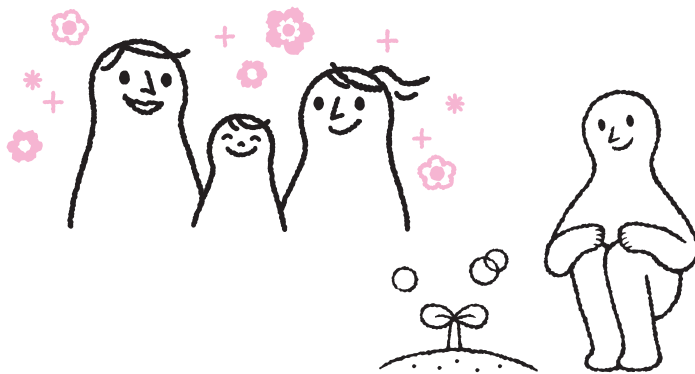
議決した議案はコチラ





一般質問とは

皆さんの暮らしに関わる大切なことについて、議員が市に対して質問することです。あなたはどんなことに興味がありますか？



質問項目はコチラ



原発



Q 原子力災害と人権

A 原子力災害は人権侵害になり得るものだとして深く認識している

質問 原子力災害は、健康・生命・財産を脅かし、損害を与え、ふるさと・自由・暮らし・仕事を奪い取る。福島第一原発事故の教訓だ。原子力災害と人権について伺う。

回答 市長の私にとっても、私らしさ・自由が奪われ、人権が侵されることになる。原子力災害は、人権を侵す要因になり得るものだとして深く認識する。

他の質問

人権が尊重されるまちづくり
ほか



動画でチェック

エネルギー



Q 地域エネルギー会社の経営課題と今後の事業計画

A 卸電力市場価格高騰を鑑み、電力供給時期の見直しなど柔軟な経営判断を行う

質問 卸電力市場価格高騰は、今年3月末に設立した柏崎あい・あーるエナジーにとって厳しい事業環境だが、経営リスクを下げるため、事業計画の見直しなどはあるか。

回答 自前・提携電源のない段階での電力供給事業は、卸電力市場の動向を見極めることが必要である。事業開始を来年度とすることも含め検討し、経営安定化を図る。

他の質問

子どもを取り巻く環境の充実と
多機関・多職種の連携
ほか



動画でチェック

原発



佐藤和典

Q 花角知事の原子力行政に今後どう向き合っていくか

A 再稼働議論の進捗^{しんちよく}を見据え、今後も率直な意見交換をしていきたい

質問 原子力行政は県と密接に関連する市の政策課題である。花角知事の原子力行政について今後どう向き合っていくか。

回答 花角知事は「三つの検証」が終わるまで再稼働議論はしないとしているが、もっと合理的に進め、早期決着を図ってもらいたいと考えている。知事とは今後も率直な意見交換をしていきたい。

他の質問 柏崎市の将来構想



動画でチェック

医療



春川敏浩

Q 基幹病院の医師不足解消へ向け、県と連携を

A 県の協力により本市の医師確保対策が注目され、研修医の確保につながった

質問 医療現場では、超高齢化社会の到来と労働力の減少により需給バランスが崩れ、医師不足が顕著である。県との連携を強化して、さらなる医師確保に取り組む考えは。

回答 県の提案で行った医師確保対策の記者会見で知名度が上がり、6年ぶりに2人の研修医確保につながった。今年度は11人が総合医療センターを実習先を選んでくれた。

他の質問 農業人材育成と有機肥料
市内三大庭園



動画でチェック

防災



相澤宗一

Q 防災に対する意識を高めるために必要なことは何か

A 地域の方々が連携して取り組めるよう防災知識の普及と意識啓発を図っていく

質問 個人もしくは一世帯の防災意識を高めるために必要なことは何か。

回答 繰り返しの避難訓練や防災教育・研修が重要。日常生活に即した、具体的かつ分かりやすい内容の研修と訓練を実施していく。また、地域としての防災力向上を推進するため、地域の実情に精通した防災士の養成と活躍の場の創出に努める。

他の質問 新型コロナワクチンの適切な接種



動画でチェック

福祉



山本博文

Q 市内の成年後見制度の課題と方向性

A 担い手不足が課題だが、権利擁護センターを中核に制度の周知や支援を進める

質問 成年後見制度を利用する認知症高齢者などが増加傾向にあるが、制度の課題と今後の方向性は。

回答 後見人、とりわけ第三者後見の専門職が少ないことが課題である。今年度設置した柏崎市権利擁護センターを中核に、担い手の育成、制度の周知啓発や相談支援の取り組みを進める。

他の質問 市内中学校の部活動



動画でチェック

子どもの貧困



Q 子どもの貧困の実態把握の取り組みの方向性

A 12月までに実態調査を実施し、3月末までにまとめた

質問 子どもの貧困の実態把握の取り組みの方向性や、現時点での進捗状況を伺う。

回答 実態調査にあたり国の交付金を活用する予定。他自治体の状況や必要経費などを確認し、9月定例会議で補正予算を計上したい。調査項目は内閣府実施の「子供の生活状況調査」を参考にし、12月までに調査を実施し、3月末までに調査結果をまとめた。

他の質問 柏崎市におけるジェンダー平等のための教育



動画でチェック

産業支援



Q 市内商工業者への支援策は

A 県の動向を見定め、より効果的な支援をしていく

質問 新型コロナウイルス感染症の影響だけでなく、今後の世界情勢により、さらに地域経済が厳しいものとなる。市内商工業者に対し、さらなる支援が必要と思われるが、市の見解を伺う。

回答 市独自の支援を考慮しており、準備は整っている。県の動向を見定めながらより効果的な支援を行いたい。

他の質問 新型コロナウイルス感染症生活支援の今後の方向性 ほか



動画でチェック

自然環境



Q ネオニコチノイド系農薬、その後

A 事象が発生した場合は実態把握を行う。水質環境基準は満たしている

質問 前回の質問後に、原因不明のミツバチ被害について市民から連絡を受けた。河川などの水質調査は行われているのか。

回答 ミツバチなどの大量死とネオニコチノイド系農薬の因果関係は確認されていない。今後、事象が発生した場合は、市民の不安解消を第一に実態把握を行う。水質モニタリングでは、環境基準を満たしている。

他の質問 結婚活動応援事業

ほか



動画でチェック

バリアフリー



Q 高齢者や障がい者に配慮をしたまちづくりを

A 高齢者や障がいのある方が使いやすい施設となるよう整備や維持に努める

質問 点字ブロックをはじめ、バリアフリー設備は適切に設置してあるのか。高齢者や障がい者に配慮をしたやさしいまちづくりとその維持、市民への啓発について伺う。

回答 高齢者や障がいのある方がより一層使いやすい施設となるよう整備や維持・修繕に努める。また、ホームページや広報などで点字ブロックについて周知・啓発を行う。

他の質問 建設業界を取り巻く環境 森林の価値と柏崎産木材



動画でチェック

原発



星野幸彦

Q 規制委員会が示す追加検査の中間報告は妥当なのか

A 柏崎刈羽原発固有の問題と結論付けた理由が示されていない

質問 東京電力の体質が起因しているとしたら、柏崎刈羽原発固有の問題との結論は納得できない。核物質防護規定違反に伴う原子力規制委員会の追加検査は、不十分では。

回答 固有の問題とした理由を本社も含めた追加検査で説明ができないのであれば、東京電力が自ら全社的問題と捉え、問題の分析と改革に取り組むべきである。

他の質問 エネルギーセキュリティの考え方
安全対策の重み



動画でチェック

子育て支援



持田繁義

Q 学校給食費を半額に軽減し、子育て応援

A 給食費ではなく幅広い視点での子育て支援を検討したい

質問 食品の相次ぐ値上げは、学校給食に影響する。価格上昇分を給食費に転嫁せず、子育て家庭の経済的負担軽減のため、給食費の半額軽減を求める。

回答 物価高騰による給食材料費の支出増加が想定されるが、増加分は保護者に負担を求めない。給食費ではなく、幅広い視点で子育て支援の実施を検討していく。

他の質問 柏崎刈羽原子力発電所の現状、再稼働問題
ほか



動画でチェック

障がい者雇用



星野正仁

Q 市職員の障がい者雇用の総括と改善

A 改善策を講じ、障がい者雇用を拡充・推進していく

質問 市職員の障がい者雇用は民間の手本になるべきと考える。課題の認識と改善策について伺う。

回答 採用試験などへの配慮や、採用後の全職員による組織的なサポート体制が必要と考える。非常勤職員の障がい者採用枠など、新たに多様な任用形態を用意し、障がい者が働きやすくなる取り組みを進めたい。

他の質問 町内会の現状と課題
スポーツ都市宣言



動画でチェック

農地



布施 学

Q 農地の相続放棄についての対応

A 農業委員や推進委員でフォローし、農地が荒廃することのないように努める

質問 集落の過疎化で農地の相続放棄が増加傾向にあるが、市の対応について伺う。

回答 窓口での相談内容からも、増加傾向にあることを危惧している。所有者同意の下、農業委員や農地利用最適化推進委員と連携して耕作してくださる方とのマッチングやフォローなどに取り組み、農地が荒廃していくことのないよう努めていく。

他の質問 海の大花火大会



動画でチェック

政務活動費会計報告



令和3(2021)年4月～令和4年(2022)年3月

議員1人当たり月額3万円の政務活動費が交付され、
残額は市に返還しました。

領収書などの写しを含む収支報告書を
ホームページで公開しています。

政務活動費収支報告額一覧

(単位：円)

会 派	所属議員数	交付額	執行額	残 額
民 友	4～11月：3人 12～3月：2人	960,000	788,584	171,416
日本共産党柏崎市議員団	2人	720,000	201,858	518,142
自治研究会	2人	720,000	157,996	562,004
公明党	2人	720,000	589,264	130,736
柏盛クラブ	2人	720,000	260,620	459,380
柏崎の風	4～8月：9人 9～11月：8人 12～3月：9人	3,150,000	2,299,181	850,819
社会クラブ・ 柏崎のみらい連合	3月：5人	150,000	27,072	122,928
社会クラブ	4～2月：3人	990,000	250,340	739,660
柏崎のみらい	4～2月：2人	660,000	219,156	440,844
平成会	1人	360,000	74,470	285,530
合 計	4～8月：26人 9～3月：25人	9,150,000	4,868,541	4,281,459

私たちは



賛成 × 反対 しました

議決された議案などは
コチラ



議員賛否一覧（5月臨時会議・6月定例会議の採決において賛否が分かれた議案など）

議決日	議案	布施学	村田幸多朗	笠原晴彦	秋間一英	星野幸彦	重野正毅	三宮直人	近藤由香里	田邊優香	白川正志	山本博文	持田繁義	樋口良子	佐藤正典	飯塚寿之	荒城彦一	相澤宗一	佐藤和典	若井恵子	柄沢均	上森茜	春川敏浩	星野正仁	阿部基	真貝維義
6月21日	後期高齢者の医療費窓口負担の2割化中止を求める陳情	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	—

○は賛成

×は反対

真貝維義議長は採決に加わりません。

ギカイのうごき

CHECK!

議会改革継続中！

～市民の信託に応える合議体たる議会づくりに向けて～



詳しくはコチラ

柏崎市議会では、議会基本条例の制定や通年会期制への移行など、数多くの議会改革を行ってきました。現在の議員任期において実施した議会改革の中から、主なものをご紹介します。

議会改革に関する調査研究委員会などで、新たな改革・改善に向けて調査・研究を継続しています。

市議会だよりのリニューアル (令和2年1月20日発行号)

- ・親しみやすいタイトル、全面フルカラー
- ・大きな文字、簡潔な記事
- ・議員が取材する特集ページ

- ・令和2年度分の収支報告から、領収書などをホームページで公開

11ページ
参照

政務活動費取扱要領を改定 (令和2年4月1日)

議員定数の削減 (令和2年12月22日議決)

- ・将来人口の推移を考慮
- ・さらなる議員の資質向上を図る
- ・たゆまぬ行財政改革に取り組む

- ・傍聴席のバリアフリー化
- ・難聴者に配慮したヒアリンググループ設備

新庁舎の議場へ移転 (令和3年1月4日)

予算決算常任委員会の設置 (令和3年6月)

- ・予算と決算に関する議案を一体的、効果的に審査

- ・効果的・効率的な議会運営
- ・年間約200万円(議案印刷経費)のコスト削減

完全ペーパーレス化の実施 (令和3年12月定例会議)

常任委員会調査研究テーマの決定 (令和3年12月)

- ・令和4年12月定例会議で調査研究結果を報告予定

- ・レファレンス機能の強化
- ・利用しやすい環境の整備

13ページ
参照

議会図書室アクションプランの作成 (令和4年3月)

請願・陳情の手引を作成 (令和4年5月1日)

- ・陳情も、請願に準じて審査・採決を実施
- ・審査結果に、一部採択・趣旨採択を追加

14ページ
参照

議会改革 close up 1

議会改革 close up 2

議会図書室へようこそ！

～市民も利用できる図書室、機能充実を図っています～

市役所 2 階にある議会図書室には、議員の調査研究のために必要な図書・資料などを備えています。令和 4 (2022) 年 3 月に『柏崎市議会図書室アクションプラン「政策立案・質問づくりに資する議会図書室」を目指して」』を作成し、さらなる機能強化・環境整備に取り組んでいます。



図書室機能の充実

■ 原子力アーカイブコーナーの設置

全国原子力発電所立地議会サミット報告書、全国原子力発電所立地市町村議会議長会総会資料のほか、古くは昭和45 (1970) 年から綴ってきた新聞記事のスクラップなど、市議会が原子力政策に向き合う中で蓄積された貴重な資料を備えています。

これらの資料を整理・集約した原子力アーカイブコーナーを設置するとともに、専用のタブレットで検索できるよう準備を整えています。

■ 蔵書の充実・環境整備

今年 4 月に図書資料の選定基準を制定し、政策立案・質問づくりの参考となる蔵書などの充実を図っています。また、分類・配架場所の見直しと蔵書リストの整備を進めています。

■ レファレンス機能の追加

議員の調査に必要な資料・情報などを司書から提供・紹介してもらう支援サービスについて、今年 4 月から市立図書館 (ソフィアセンター) との連携を始めました。

市民の皆さんも利用できます

■ 利用時間 市役所開庁日の午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分

入室・閲覧のための手続きは特に必要ありません。

分からないことがありましたら、隣の議会事務局にお尋ねください。



詳しくはコチラ

請願・陳情の出し方

～手続きや審査を見直し、要綱と手引を作りました～

「請願」、「陳情」とは？

詳しくはコチラ

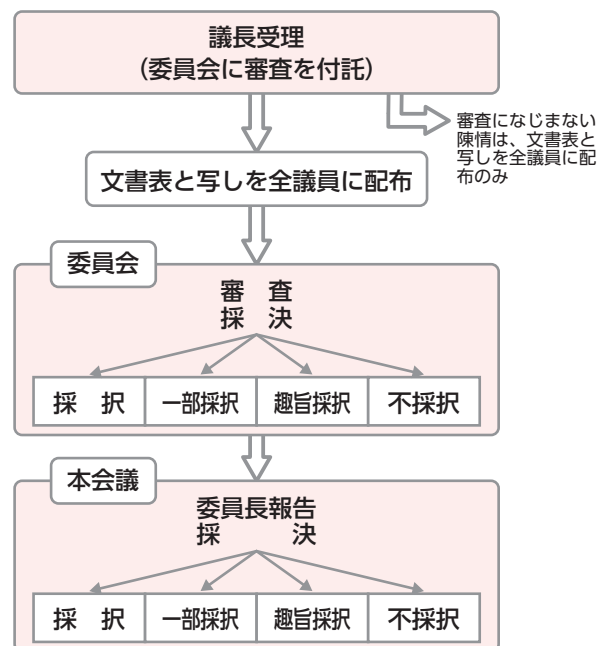


市民の皆さんは、市政などに関する要望や意見について、「請願」や「陳情」という文書にして市議会へ提出することができます。提出された請願や陳情は、担当する委員会で審査した後、本会議で採択すべきかどうかを議決します。また、請願と陳情には下表のような違いがあります。

	請 願	陳 情
提出者	(請願者) 誰でも提出できる。	(陳情者) 柏崎市内に在住・在勤・在学する個人、市内に事務所を有する法人その他団体の代表者が提出できる。
紹介議員	紹介議員(1人以上)が必要。	紹介議員は必要ない。
提出方法	紹介議員が、柏崎市議会事務局に提出する。	提出者が、柏崎市議会事務局に持参する。やむを得ない場合は、郵送することもできる。
趣旨説明	請願者が希望する場合、委員会で趣旨説明を行う機会を設ける。	原則として、陳情者は委員会で趣旨説明を行う。
取り扱い	委員会で審査し、本会議で採択すべきかどうかを議決する。採択・不採択などの結果は請願者に通知するとともに、採択の場合は市長など執行機関に通知する。	基本的には請願と同様に取り扱う。ただし、あらかじめ定めた基準に基づき、審査になじまない陳情は、文書表と写しを全議員に配布するにとどめる。

手続きの進め方は？

1. 議会事務局で内容・要件などを確認した後、議長が受理します。
2. 議長は、所管する委員会へ審査を付託します。
3. 委員会で審査し、審査結果(採択、不採択など)を決定します。
4. 本会議で、委員会の審査結果を報告し、請願・陳情の取り扱いを議決します。
5. 議長は、請願・陳情者へ結果を通知します。採択された場合、市長や教育委員会などの執行機関へ送付し、実現を要請します。



◎請願・陳情を提出するときは、「請願・陳情の手引」をご一読ください。

全11中学校区で 意見交換会を開催します

詳しくはコチラ



令和4(2022)年度第2回市議会意見交換会を、次の日程で開催します。
詳細は、順次市議会ホームページに掲載します。

開催日	会 場		
11月17日(木)	高浜コミセン	中通コミセン	米山コミセン
11月18日(金)	中鯖石コミセン	中央コミセン	上条コミセン
11月21日(月)	半田コミセン	西山いきいき館	田尻コミセン
11月22日(火)	比角コミセン	北条コミセン	

【意見交換テーマ】

テーマ1 (総務常任委員会)

私たちの地域は大丈夫か ～市民の安全とまちづくり～

テーマ2 (文教厚生常任委員会)

一緒に考える地域の子どものこと ～安心して子育てできる環境～

テーマ3 (産業建設常任委員会)

産業振興について ～地域の未来を考えてみませんか～



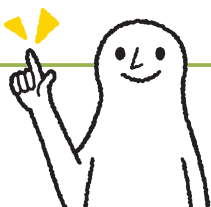
■音声訳・点字訳の 「ギカイのとびら」を 配布しています

ご希望の方は、福祉課障害福祉係にお申し
込みください。

TEL 0257-21-2299

FAX 0257-21-1315

✉ fukushi@city.kashiwazaki.lg.jp



■ウェブサイト・無料アプリで「ギカイ のとびら」を読むことができます

パソコン・スマートフォン・タブレットで、
手軽に閲覧できます。



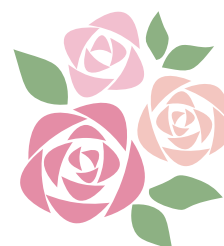
詳しくはコチラ

■永年勤続議員として 表彰されました

勤続30年以上 持田繁義議員

勤続15年以上 星野正仁議員

全国市議会議長会および北信越市議会議
長会から表彰を受けました。6月6日の
本会議前に、議場で表彰状の伝達を行
いました。



9月

定例会議の予定



変更の場合はホームページでお知らせします。本会議は午前10時に開会します。

日	月	火	水	木	金	土
9/4	5 本会議 議案説明・質疑・付託	6 委員会 産業建設・文教厚生・総務 (議案補足説明)	7 (論点整理)	8 本会議 一般質問	9 本会議 一般質問	10
11	12 委員会 予算決算 (本会議予備日)	13 委員会 産業建設	14 委員会 産業建設	15 委員会 文教厚生	16 委員会 総務	17
18 (敬老の日)	19	20 委員会 予算決算 (委員会予備日)	21 本会議 委員長報告・採決 (公営企業会計決算採決)	22 委員会 総務分科会 (現地視察)	23 (秋分の日)	24
25	26 委員会 総務分科会	27 委員会 総務分科会	28 委員会 産業建設分科会 (現地視察)	29 委員会 産業建設分科会	30 委員会 文教厚生分科会 (現地視察)	10/1
2	3 委員会 文教厚生分科会	4 (分科会予備日)	5	6 委員会 予算決算	7 本会議 委員長報告・採決	8

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、本会議・委員会の傍聴をご遠慮いただく場合があります。
本会議・委員会は、インターネット中継でご覧いただけます。録画映像と会議録も公開しています。



議会日程

会議録・
中継・傍聴

編集後記

コミュニケーションの基本であるあいさつは「心を開き、その心に近づく」という意味を持っており、五つのパワーも備えています。

- 1 感謝を伝えられる
- 2 存在の承認を示せる
- 3 仲良くなるきっかけになる
- 4 印象の強さを与えられる

5 緊張をほぐせる
マスク着用在が緩和されてきました。あいさつの意味合いを理解して今まで隠れていた分、満面の笑みで気持ちのいいあいさつをいたしましょう。

議会広報広聴常任委員
相澤 宗一

次回発行は 12月5日
お楽しみに

柏崎市議会

Q 検索

議会広報広聴常任委員会

委員長 三宮直人
副委員長 星野幸彦
委員
布施 学 重野正毅 田邊優香
白川正志 樋口良子 相澤宗一
若井恵子 阿部 基